

## 平成28年7月号 人事課通信

ページ番号 200856

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます

 ツイート

 シェア

2016年7月1日



消防署に社会見学で訪れる子どもたちに、「消防署は、どんな仕事をするところか知っていますか?」と聞くと、「消防車で火事を消しに行く!」、「救急車でけがをした人を病院へ運ぶ!」、「火事ときは119番に電話する!」などと、元気な答えが返ってきます。消防の仕事は災害現場活動だけではなく、火災予防の啓発や応急手当の指導、火災原因の調査など、様々な仕事があることを説明して、その後はお待ちかねの、消防隊員による消火・救出活動の訓練見学です。迫力ある放水やはしご車のはしごを伸ばしての救出活動などに、子どもたちの歓声が上がります。そして、最後に感想や質問がないかを聞くと、こんな質問が寄せられることがあります。

「消防隊に、女性の人はいないのですか?」

平成28年4月1日現在、京都市消防局で働く職員のうち、消防吏員は、初任教育生・再任用職員を含め1,770人となっています。そのうち、女性消防吏員の数はどのくらいだと思いますか?

答えは、全体の3.8%に当たる67名です。現在、その67名のうち、48名が「日勤」と呼ばれる毎日勤務、19名が24時間三交替の交替制勤務で仕事をしています。

業務別配置状況(平成28年4月1日現在)

	指揮隊業務	消防隊業務	救急業務	指令業務	庶務業務	人事業務	予防指導業務	市民指導業務	音楽隊業務	教育業務	企画広報業務	初任教育	計
交替制勤務	1	3	12	3	—	—	—	—	—	—	—	—	19(28%)
毎日勤務	—	—	1	2	1	1	35	2	3	1	1	1	48(72%)
計	1 (1%)	3 (4%)	13 (1.9%)	5 (7%)	1 (1%)	1 (1%)	35 (52%)	2 (3%)	3 (4%)	1 (1%)	1 (1%)	1 (1%)	67(100%)

階級別状況(平成28年4月1日現在)

階級等	消防司令長 (課長級)	消防司令 (課長補佐・係長級)	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
交替制勤務			5	11		3	19
毎日勤務	1	7	14	18	2	6	48
計	1	7	19	29	2	9	67

京都市消防局では、平成5年に女性消防吏員第1期生を採用し、20年余りが経ちました。当初は火災予防や広報などの毎日勤務のみであった職務内容も、救急隊、消防指令センター、指揮隊...と、交替制勤務や災害現場活動へ、順次、活躍の場を広げてきました。そして、この4月には、管理職(課長級)への登用、消防隊への配置が実現(冒頭の子どもの質問に、「いるよ!」と答えられるようになりました。)するなど、大きな変動がありました。

採用後に受講する消防学校における初任教育も、当初の日勤・4箇月教育から、日勤・6箇月教育、全寮制6箇月教育へと、順次、移行してきました。さらに、平成26年度の採用試験からは、男女別の採用枠が廃止され、体力試験における体力差考慮を除けば、女性消防吏員は男性と同様の採用条件となっています。

しかし、子どもたちの質問からも分かるように、消防で働く女性はあまり知られていないのが現状です。もっと広く女性消防吏員の存在を知ってもらおうと、人事課では、業務説明会や採用メールマガジン、採用案内パンフレット、京都市消防局facebookなど、さまざまな機会を捉えて発信しているところです。また、国においても、女性消防吏員の積極的採用や活躍促進について、様々な取組がなされています。

※ 業務説明会の模様や国の取組については、平成28年3月号の「Web京都消防」でも紹介していますので、是非こちらも御覧ください。⇒ [【平成28年3月号「人事課通信」】](#)

消防という職場に限ったことではありませんが、男性の多い職場に女性の職域を拡大することは、一見するとメリットばかりではないかもしれません。しかし、機会を与えられた女性側も、これまで先駆けて道を切り拓いてこられた先輩方に感謝し、「期待に応えたい」と努力を重ね、その職責を果たそうとしています。新たに女性の部下や同僚を持つことになった職員も、「女性を育てる」という視点から「個人を育てる」視点へと、意識の切り換えが必要となります。何より、女性が働きやすい環境の整った職場は、年齢や性別に関わらず、誰もが働きやすい職場になることと思います。

全消防吏員に占める女性吏員の割合から考えても、市民の皆様が女性消防吏員の働く姿を目にする機会は少ないかと思えます。まだまだ人数は少ないですが、消防署の前を通る子どもたちが振る手に、女性消防吏員が手を振り返す光景が、将来は「普通」になるかもしれません。



平成28年  
7月号目次

#### お問い合わせ先

京都市 消防局消防学校教養課

電話:075-682-0119

ファックス:075-671-1195



現在位置: [トップページ](#) [安心・安全情報](#) [Web「京都消防」](#) [Web京都消防平成28年7月号](#)  
平成28年7月号 予防タイムズ・リターンズ

## 平成28年7月号 予防タイムズ・リターンズ

ページ番号201156

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます

[ツイート](#)

[シェア](#)

2016年7月1日



後輩

コンコンチキチン♪ コンチキチン♪

先輩

おいおい、今日は御機嫌さんじゃないか。何か良いこともあったかい？

後輩

何を言ってるんですか、先輩。今は祇園祭ですよ。街中に流れる涼しげな祇園囃子を聞いて、生粋の京都っ子の私が浮かれずにいられますかって！

先輩

そうだな。祇園祭といえば言わずと知れた日本三大祭りの一つで、山鉾行事は国の重要無形民俗文化財でもある。そのうえ、ユネスコ無形文化遺産でもある祇園祭は、京都が世界に誇る日本の祭りだ。どうだ、今夜辺り、山鉾巡りを一緒にどうだ？

後輩

いいですね！通りに山鉾が競い合うように立ち並ぶ光景は、本当に見応えありますもんね。

先輩

だろ？ 現在30数基ある山鉾は、その多くが国の重要文化財に指定されていて、京都の歴史と魅力を肌で感じられる絶好のチャンスだからな。

京都には山鉾のほかにもたくさんの文化財がある。京都で火災予防の仕事をしている私たちにとって、文化財防火はとても重要な仕事だ。



### ◆ 「文化財」とは？

後輩

もちろんです！でも先輩、「文化財」って一くりに言いますが、形の有るもの、ないもの、建物であるもの、工芸品であるもの、はたまた景色や地中に埋まっているものまで、多岐にわたりますよね？

先輩

そのとおり。「文化財保護法」では、文化財を次のように分類し、その中で重要なものを国の文化財として指定しているんだ。また、国に指定されていないものでも、都道府県や市町村が文化財保護条例を定めて、必要なものについてはそれぞれ保護措置を講じているんだ。

**有形文化財**

建造物、美術工芸品、考古資料等の中で重要なものについては「重要文化財」に指定される。重要文化財のうち世界的な文化の見地から特に価値の高いものは「国宝」に指定される。

**無形文化財**

伝統芸術、伝統工芸等の無形文化財の中で重要なものは「重要無形文化財」に指定される。この重要無形文化財の保持者は、一般に「人間国宝」と呼ばれる。

**民俗文化財**

風俗習慣のように無形のものとともに用いる器具などの有形のものがある。それぞれ特に重要なものは「重要有形民俗文化財」、「重要無形民俗文化財」に指定される。

**記念物**

歴史上の遺跡、自然・人文科学的に価値の高い景勝地及び動植物、地質鉱物の中で重要なものはそれぞれ「史跡」・「名勝」・「天然記念物」に指定される。さらに、この中で特に重要なものは「特別史跡」・「特別名勝」・「特別天然記念物」に指定される。

**文化的景観**

地域における人々の生活や生業、その地域の風土により形成された景観地で、日本人の生活や生業の理解のために欠くことのできないもので、田んぼや里山、漁場や小川などの文化的景観が失われつつある現在、生活や生業に根付いた風景の大切さを理解し、保護する必要性のあるものを選定する。

**伝統的建造物群保存地区**

周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している町並みを市町村が都市計画法により「伝統的建造物群保存地区」に指定、それらの中で特に価値の高いものについて、市町村の申し出により文部科学大臣が「重要伝統的建造物群保存地区」に選定する。

**◆ 京都市における文化財防火の取組**

後輩

私たち消防職員は、防火の見地から文化財を守っていくという使命があるんですね。ウォー、なんだか燃えてきました！

先輩

君が燃えることで文化財が燃えないまちづくりにつながるのなら、ステキな駄洒落だな。

ところで、京都市火災予防条例で「文化財の防火管理」について規定しているのは、知っているな？

後輩

もちろんです！

指定区域における喫煙、たき火等の制限(第54条の4)、指定建造物における防火管理者の選任(第54条の5)、指定美術工芸品等に係る防火上の措置(第54条の6)、指定建造物に使用する幕、カーテン等の防災処理(第54条の7)、公衆の出入りする指定建造物等における火災予防上の安全管理(第54条の8)、指定美術工芸品等を公開する場合の火災予防上必要な措置(第54条の9)等について定められています。

先輩

よく勉強しているじゃないか。

さらに、「京都市火災予防規程」と同規程に基づく「文化財関係対象物防火指導要綱」において、消防局における文化財防火のための指導の体制や方法について規定しているよね。

後輩

はい。今年3月、国の政府関係機関移転基本方針が発表され、京都市の悲願ともいべき文化庁の京都への移転が決定したというニュースを知って、文化財防火については猛勉強しましたのでバッチリです！

今後は、名実共に日本の文化の中心地となる京都に、これまで以上に多くの人たちが訪れ、文化財社寺もより一層にぎわうことが予想されますよね。

文化財を火災から守るだけでなく、文化財社寺を訪れる人々をあらゆる災害から守ることも、私たちにとって今まで以上に重要な使命になりますね！

先輩

そうだ。その取組の一つに、「文化財防災マイスター」がある。最後に、この制度について、少し詳しく勉強しようじゃないか。

## ◆ 文化財防災マイスターについて

先輩

「文化財防災マイスター」とは、どのような人を指しているのか、答えられるかい？

後輩

大丈夫です、しっかりと調べました！文化財防災マイスターについては、平成22年に通達された「文化財防災マイスター研修実施要綱」に詳しく規定されています。この要綱第1条に、文化財防災マイスターとは「防火、防災及び救急の知識を持ち、文化財社寺等における災害発生時に初期消火、応急手当等を行う者で、文化財防災マイスター研修を修了した者」と定義されています。

先輩

そうだ。ただ、誰にでも文化財防災マイスター研修を受講してもらっているわけではない。この研修の対象者は、次の人たちに限定しているんだ。

1. 観光ボランティアガイド
2. 観光タクシーの運転手
3. 観光バスガイド
4. そのほか、消防局長が必要と認める者

後輩

つまり、文化財社寺等で観光ガイドを行っている人たちで、文化財社寺等が人でにぎわう時期や時間帯にそこにいる可能性が高い人たち、ということですよね。

先輩

そのとおり。そういった人たちに、普通救命講習、防火講習及び文化財防災施設取扱訓練を合計360分間(6時間)の研修を受けてもらって、修了者に対し「文化財防災マイスター研修修了証」を交付するとともに、次のような活動用物品を配布して、いざというときに活用してもらえるよう、観光ガイド実施中には携行していただいているんだ。



後輩

文化財だけでなく、そこを訪れる人をも守る！文化財防災マスターは、まさに、京都の「おもてなし」の神髄ですね♪



#### お問い合わせ先

---

京都市 消防局消防学校教養課

電話:075-682-0119

ファックス:075-671-1195

---

(c) 2013 City of Kyoto. All rights reserved.

**平成28年7月号 装備課News!**

ページ番号201160

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます

 ツイート シェア

2016年7月1日



今回は、車両点検整備の一環として装備課が実施する「消防機械器具の巡回点検」(臨時点検)にスポットを当てて紹介をします。

今年度は、5月10日から23日までの間、各署の巡回点検を実施しました。この時期は、定期人事異動後間もないこともあり、新所属での車両の運行など、慣れない環境から様々なところにリスクが潜んでいるといえます。

自分たちが乗る車、使用する資器材を自ら点検確認することは、車両や装備品をより熟知し、操作に慣れることができるとともに、故障の早期発見にもつながります。

巡回点検の結果については、事前に各署において所属長点検を実施されたことにより各車両、資器材とも非常に良く手入れされており、大きな故障等もありませんでした。



消防車等の点検



署長による所属長点検

また、巡回点検に合わせて、経験の浅い職員を対象に実車を用いた教養を実施しました。

**1. ディスクブレーキとドラムブレーキ**

ディスクパッドとローター、ブレーキシューとドラムの見本を見せ、構造と機能について説明しました。日頃、取り外したブレーキパッドを見る機会がない職員は、メモを取るなど熱心に聴き入っていました。

**2. クラッチ**

消防車にもオートマチック車が増えてきましたが、まだまだマニュアルミッション車もあります。ガレージ内のピットに入り、車両の下からマニュアルミッション車のクラッチの減りや、クラッチが滑ればどうなるかなど、適正な運転方法についての教養は、非常に役に立ったと好評でした。





ブレーキシューとブレーキパッド



クラッチ板

最後に、以前装備課で取り扱った事例を紹介しますので、日頃の点検の参考にいただければと思います。

### 事例1. 「バッテリーの劣化」

バッテリー1個の電圧は12V強です。電解液は6層に分かれて入っています。電解液は希硫酸で、液の付着は金属の腐食や布をボロボロにしますので注意が必要です。

そのバッテリーは、バッテリーチェッカーで測定しますと「早めの交換」が表示されました。6層のうち1層が劣化し電圧が下がっていました。バッテリーを手配しなければと思っていた矢先、翌日にバッテリーが上がりエンジン始動困難となったのです。

日頃、各層の比重を計り、状態を知っていれば防げたかも知れません。



バッテリーを引き出す



バッテリー点検

### 事例2. 「バッテリーターミナルの緩み」

消防車のバッテリーは、ケースを引き出して点検する構造のものが多くありますが、様々なコードや配線がターミナルに接続されているため、配線の取付け部に緩みが生じているものがありました。

バッテリーの接続不良は、エンジンの始動不良や火花の発生など不具合を起こしかねません。バッテリーは、液量の点検と共にターミナルに緩みがないかを併せて点検してください。



ターミナルの緩みによる損傷

### 事例3. 「ホイールナットの締め付け不良」

ホイールナットの締め付けトルクがバラバラの車両がありました。

ホイールナットは、タイヤの取付け時、トルクレンチで締め付けていますが、正しい方法で締め付けないと緩みが発生したり、締め付け過ぎでナットやボルトを痛めることがあります。

運送業界では、トラック車両は、タイヤを取付けた後、50～100キロ走行後に点検を兼ねて増し締めすることが推奨されています。タイヤの脱着後は、ナットの初期なじみ不良で緩む場合があるので、点検が欠かせません。



トルクレンチによる締め付け

平成28年  
7月号目次

#### お問い合わせ先

---

京都市 消防局消防学校教養課

電話:075-682-0119

ファックス:075-671-1195

---

(c) 2013 City of Kyoto. All rights reserved.

現在位置: [トップページ](#) [安心・安全情報](#) [Web「京都消防」](#) [Web京都消防平成28年7月号](#)  
平成28年7月号 京都市消防音楽隊のあゆみ

## 平成28年7月号 京都市消防音楽隊のあゆみ

ページ番号197245

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます

 ツイート シェア

2016年7月1日

# 京都市消防音楽隊のあゆみ

## はじめに

京都市消防音楽隊は、市民の消防音楽隊として心のふれあいを大切に、音楽を通して広く市民の皆様には防火・防災を呼び掛けています。長年にわたる多くの方の温かい御支援により、平成27年12月には発足60周年を迎えることができ、隊員一同決意を新たにしています。

皆様と共に歩んできた消防音楽隊の60年を、発足当時から現在まで、振り返ってみようと思います。

## 結成の背景

昭和24年に京都市警察音楽隊が結成されましたが、昭和30年7月に京都市警察部が府県警察に移管したのに伴い、京都府警察音楽隊となりました。そのため、これに代わるものとして消防音楽隊の結成を望む声が上がリ、同年11月に結成に向けて動き出しました。

消防職員から希望者を募集し、京都音楽短期大学(現・京都市芸術大学)教授 蔵田 春平 氏と消防局内の選考委員によってオーディションが行われました。選ばれた隊員には担当する楽器が手渡され、消防音楽隊として産声を上げることになりました。

## あゆみ

### 昭和30年～39年

#### <京都市消防音楽隊発足式>(昭和30年12月1日)

初代隊長に市川 喜一郎 氏が任命され、島消防局長から隊員一人一人に楽器が手渡されました。隊員一同、音楽隊員としての決意を胸に抱き、ここに消防音楽隊が誕生しました。

当時は、市内各消防署の署員が消防音楽隊員を兼務しており、週2回消防学校に集合して蔵田先生をはじめとする講師の方々の熱心な指導を受け、隊長以下一丸となって練習に励みました。



京都市消防音楽隊結成記念

#### <消防出初式で初演奏>(昭和31年1月)

猛練習の結果、発足翌月の二条城前で実施された消防出初式で、その晴れ姿を市民の皆様には披露することができました。当時は現在のような演奏服はなく、紺の消防制服の肩に金のモール、腕に消防音楽隊のワッペンを付け、足元は白脚絆(しろきゃはん)、帽子に白覆いという大変洒落(しゃれ)たスタイルで、市民の注目を浴びました

演奏曲のレパートリーは、行進曲の「トム・タフ」と「ブルタニア」の2曲のみで、どこの演奏会場に行ってもその2曲だけを演奏し、防火パレードを中心に活動していました。



京都市消防出初式



当時の演奏服

**昭和40年～49年****<日本万国博覧会(大阪万博)開催>(昭和45年4月)**

昭和45年に、大阪府吹田市千里丘陵で盛大に開催され、多くの人を訪れる中、私たち消防音楽隊も、太陽の塔の下でドリル演奏を披露しました。



日本万国博覧会で演奏

**昭和50年～59年****<音楽劇で防火指導>(昭和55年3月)**

幼児向けに、音楽を生かした防火指導がないものかと考えた結果、演奏に合わせた手作りの指人形劇を発案しました。幼稚園や保育園で上演し、翌年には着ぐるみを使用した劇でも防火指導を行うなど、子どもたちに、楽しみながら火の用心の大切さを学んでもらいました。



人形劇を開始

昭和60年～平成9年

**<発足30周年>(昭和60年1月)**

消防音楽隊は発足30周年を迎え、当時の京都会館第1ホールで記念演奏会を開催しました。市民の皆様の日頃の御支援・御協力に対し感謝の意を表すとともに、市民生活の安全を守るという消防の使命達成に向けて決意を新たにしました。

**<カラーガード隊の誕生>(昭和61年5月)**

女性消防団員で構成され、市内各地で消防音楽隊と共に防火・防災広報の啓発を行う、京都市消防カラーガード隊、愛称「きょうとファイヤーエンジェルズ」が誕生しました。平成28年5月には発足30周年を迎え、隊員の士気も新たに、これからも「愛され、親しまれるカラーガード隊」を目標に活動を続けていきます。



京都市消防カラーガード隊

**<サマーナイトコンサート>(平成元年7月)**

平成元年から15年間にわたり、夏と夜の音と光のファンタジーとして開催されたサマーナイトコンサートには、カラーガード隊と共に毎回出場し、西京極球場のグラウンドをいっぱいに使った演奏・演技で市民の皆様から好評を博しました。コンサートのクライマックスには、京都市消防局特別消防隊の水幕放水が行われ、夏の夜空を彩る虹の架け橋のようでした。



サマーナイトコンサート

<防火ふれあいコンサート> (平成2年11月)

多くの市民と音楽を通してふれあい、防災意識を高めてもらうため、消防音楽隊の自主的な演奏会として、防火ふれあいコンサートを始めました。平成2年11月の市役所前広場での演奏を皮切りに、現在、市内5箇所(キタオオジタウン、ゼスト御池、京都駅前地下街ボルタ、イオンモール京都桂川、パセオ・ダイゴロー)で毎月開催しています。防火・防災の啓発をコンサートの合間に織り込み、市民の皆様を楽しみながら学んでいただくため、毎回、趣向を凝らしています。



第一回 防火ふれあいコンサート

<マーチングフェスティバル> (平成6年3月)

第1回全国消防音楽隊マーチングフェスティバルを京都市で開催し、全国から28隊の消防音楽隊が集結して、音と動きの迫力あるパフォーマンスを披露しました。

<発足40周年> (平成8年3月)

消防音楽隊発足40周年記念演奏会は、阪神・淡路大震災を教訓にして「安全に暮らせる都市づくり」をテーマに開催しました。この頃から消防音楽隊の演奏活動においても、火災予防中心の啓発から、防災についても訴えていくようになりました。

平成10年～19年

<発足50周年> (平成18年1月)

京都市消防音楽隊発足50周年記念演奏会では、市民の皆様にも演奏会に参加していただくなど、京(みやこ)の安心・安全を目指す「消防」と、自分たちの命やまちを守ろうと取り組む「市民の皆様」との「絆」を強固にすることができました。

**平成20年～現在****<音楽隊の強化>(平成24年4月～)**

隊員数と演奏技術の確保のため、非常勤嘱託員(消防音楽隊業務)の一般採用を開始しました。現在、隊長以下24名のうち18名の非常勤嘱託員が消防音楽隊として勤務しています。

**<発足60周年>(平成28年2月)**

平成28年1月に開館したロームシアター京都において、京都市消防音楽隊発足60周年記念演奏会を開催しました。消防音楽隊と消防カラーガード隊によるステージドリル、市内の中学生や消防団、京都学生消防サポーターとのコラボレーションステージ、神戸市消防音楽隊との合同演奏など、多彩な演奏で市民の皆様楽しんでいただき、市民の皆様との「絆(きずな)」を更に深める演奏会となりました。



京都市消防音楽隊発足60周年記念演奏会

**防火・防災の広報活動**

現在、京都市消防音楽隊では、年間200回以上の演奏活動を行うとともに、市民の皆様にも音楽を通して防火・防災を呼び掛けています。音楽隊ならではの防火・防災の広報活動について御紹介します。

**♪パネルシアター****(平成11年7月～)**

パネルシアターとは、幼児向けの視聴覚教材として使われているもので、表面が毛羽立った布地を張ったパネル(舞台)の上に、不織布に絵を描いて作った絵人形を「貼る・外す・裏返す・重ねて貼る・回転する」などしながらストーリーを展開させていくものです。

火災予防を楽しく学べるように音楽を織り交ぜ、独自のパネルシアターを作製しました。これにより、臨場感あふれるものとなっています。また、ストーリーの後半には、実際に防火衣を着装した隊員が登場するなど消防をより身近に感じてもらうことができます。

- 第1作 幼少年向け(火遊び防止)
- 第2作 幼少年向け(119番啓発等・後に火遊び防止中心に改変)
- 第3作 一般向け(天ぶら鍋火災防止)
- 第4作 一般向け(住宅用火災警報器設置促進)
- 第5作 幼少年向け(火遊び防止・小スペース対応)



パネルシアター

## ♪チャレンジ!ぼうさいリズム

(平成24年7月～)

東日本大震災が発生したことで防災教育の重要性が改めて指摘されたことから、音楽に合わせて子どもたちが楽しく安全行動(地震及び火災に対する身体の動き)を習得するための指導用DVD等が、京都市消防局において制作されました。火災や地震などの危険に遭遇した際に、子どもたちが大人の指示を待つことなく、自らの判断で自分の身を守るようにするため、京都市消防音楽隊では、DVDに収録された地震や火災を表現する曲を演奏し、初動措置について指導しています。



チャレンジ!ぼうさいリズム

## ♪「明日があるさ」の替え歌による放火火災を防ぐ取組

(平成14年7月～)

京都市消防局では、多発する放火火災を防止するため、放火防止の具体的な取組について普及に努めています。消防音楽隊では、平成14年7月から放火火災を防ぐ取組を市民の方が楽しく覚えられるように、坂本 九さんの「明日があるさ」を替え歌として、演奏及び歌唱による普及活動を行っています。





「明日があるさ」放火防止替え歌

## ♪ 防災品ファッションショー

(平成27年2月～)

防災品(火がつきにくく、もし火がついても、際限なく燃え上がらない性質を持った製品)を市民の皆様の生活の中に取り入れていただき、安全な生活を送っていただけるように、消防音楽隊では、アップテンポな曲に乗せて防災品を身にまとった隊員がファッションショー形式で紹介しています。



防災品を啓発するファッションショー

## ♪ その他

火遊び防止や地震が発生したときの対応などを、音楽を交えて楽しみながら学ぶことのできるキャラクターショーや、市民の皆様が火災から命を守るための実践事項である「京都市の焼死者防止 実践ファイブ！」をイラストで分かりやすく説明するなど、防火・防災の普及に努めています。



キャラクターショー

おわりに

京都市消防音楽隊は発足60周年という節目を迎え、市民の皆様と消防の絆がより強固なものになるよう、これまで以上に努力を重ねていきたいと思っております。これから70周年、80周年を市民の皆様と迎えられるよう、ますます頑張っていきますので、皆様の変わらぬ御支援、御協力をよろしくお願いいたします。



平成28年  
7月号目次

このページに対してご意見をお聞かせください

---

このページは役に立ちましたか？

役に立った    どちらともいえない    役に立たなかった

このページは見つけやすかったですか？

見つけやすかった    どちらともいえない    見つけにくかった

お寄せいただいたご意見は、今後のホームページ運営の参考とします。

確認する

お問い合わせ先

---

京都市 消防局消防学校教養課

電話:075-682-0119

ファックス:075-671-1195

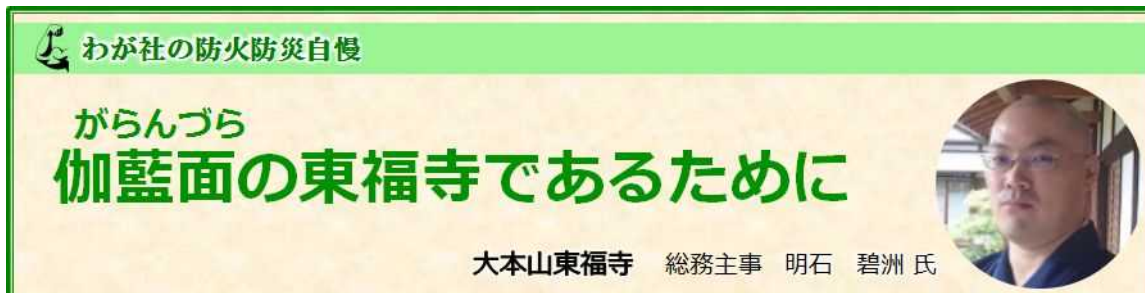
**平成28年7月号 わが社の防火防災自慢**

ページ番号201157

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます

 ツイート シェア

2016年7月1日



**わが社の防火防災自慢**

**がらんづら  
伽藍面の東福寺であるために**

大本山東福寺 総務主事 明石 碧洲 氏

**栄枯盛衰の歴史**

臨済宗東福寺派の大本山で、近年は紅葉の名所として、また、壮大な伽藍(がらん)を有することから「伽藍面の東福寺」との愛称で親しまれています。創建は建長7年(1255年)、摂政関白 九條 道家の発願によります。

寺名は古(いにしえ)より、隆盛を極める南都の東大寺と興福寺に由来します。寛元元年、道家公は、禅師、円爾 弁円(えんにべんえん。聖一(しょういち) 国師)を開山に招きました。円爾は幾多の教導を示し、禅のみならず宗派を超えて活躍しました。没後、花園天皇は「聖一」の国師号を贈り、その功績をたたえました。道家公の志と円爾の法は脈々と受け継がれ、その威徳をしのび、今日も多くの人々の篤信を集めながら、我が国有数の大禅院の面目は保たれています。

一方で、その歩みは被災の歴史とも言えます。鎌倉末期の元応元年(1319年)、建武元年(1334年)、同三年(1336年)と、相次ぐ火災により、高さ15メートルの釈迦牟尼仏座像をはじめ伽藍の大部分を焼失。一度復興を遂げるも、応仁の乱により受難、仏像を焼かれるなどの被害を受けましたが、後に豊臣 秀吉、徳川 家康などの加護を受け復興し、永くその偉容を保つこととなりました。

しかし、明治14年12月、またもや大火に見舞われます。方丈より出火、仏殿・法堂・庫裡など中心部を焼失し、鎌倉の大火後に復活を遂げた釈迦牟尼仏も僅か左手だけを残し、燃え尽きました。

そして、明治から昭和にかけて、適時、修復が行われ、現在の伽藍が整いました。昭和9年に再建された法堂には、焼け残った釈迦牟尼仏の左手も安置されています。私も僧侶は、その御前に拝する度、有りし姿を想像し、その偉観をしのぶとともに災厄消除を願い、自らが災厄の元とならぬよう、戒め誓願するのです。

**防災への心構えと取組**

当寺は、国宝三門、重要文化財 大禅堂等の大規模建築から古文書・美術品に至るまで、数々の貴重な宝物を有しています。それらを災害から守り、後世に継承することは当然の責務であります。そして、最も重要視すべきは、人命を守ることです。当寺へ訪れる参拝者は年間延べ70万人に上り、特に紅葉シーズンの1箇月間に40万人が集中します。また、周辺には住宅・学校・病院等も隣接し、一度、火災等の災害が発生すれば、その被害は極めて深刻なものになると想定します。そのことを肝に銘じ、防災対策には積極的に取り組む所存です。

当寺の防災施設としては、自動火災報知設備をはじめ、境内各所に消火器、屋内・屋外消火栓設備を設置し、水源に防火水槽を完備しております。また、参拝者等の生命を守るため、AED(自動体外式除細動器)も設置しています。

火災原因で最も多い放火への対策については、近年、警備員増員や防犯カメラの増設等、セキュリティ強化を図りました。さらに、はしご車等、大型緊急車両のスムーズな進入誘導を行うため、専用非常門を施設しました。

災害時にこれらの設備を十分機能させるため、東山消防署、東山消防団の御指導の下、既設の設備を使用した訓練や救命講習を定期的に行い、職員のみならず東福寺御用達の会「通天会」の皆様や、若き修行僧も訓練に参加し、共に防災意識の高揚と技術習得に努めています。そして、毎年、東山自衛消防隊訓練大会に出場して日頃の訓練成果を確認するとともに、他の事業所や公設消防隊員の実演を見学できる、大変有意義な機会をいただいています。

平成27年東山自衛消防隊訓練大会の様子



平成28年1月25日 合同消防訓練の様子



**おわりに**

私どもは、過日の大火にて先人が抱いたであろう恐怖と無念を、さらにはそこから復興を成し、大伽藍を現世に伝えた信心がどれほど厚いものであったのかを常に推し量り、教訓としなければなりません。また、現代においては行政・消防署員の方々をはじめ、多くの人々のお力添えがあり、安全が守られている、そのことへの敬意と感謝を忘れることなく、一層の連携強化を図らねばなりません。

愛称「伽藍面の東福寺」が過去形にてたたえられることがないように、常に防災意識を高く持ち、仏法の源であるべき伽藍を次世代に継承していかなければなりません。



お問い合わせ先

---

京都市 消防局消防学校教養課

電話:075-682-0119

ファックス:075-671-1195

---

(c) 2013 City of Kyoto. All rights reserved.

現在位置: [トップページ](#) [安心・安全情報](#) [Web「京都消防」](#) [Web京都消防平成28年7月号](#)  
平成28年7月号 担当区ぐグット紹介

## 平成28年7月号 担当区ぐグット紹介

ページ番号201187

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます

 ツイート シェア

2016年7月1日



### 学区の紹介

梅逕学区は、北は東海道新幹線、東は大宮通、南は九条通、西は壬生通で囲まれた地域です。面積としては大きくない学区ですが、近年、マンションの建設が進むなど、人口は増加傾向にあります。

学区の南部地域には、世界文化遺産に登録されている真言宗総本山の東寺(教王護国寺)があります。毎月21日には、境内で開催される縁日の弘法市が「弘法さん」と市民に親しまれ、毎月20万人ほどの人が訪れ、賑わっています。

また、北部地域には、清和源氏発祥の宮と呼ばれる六孫王神社があり、その境内に南梅逕消防分団の器具庫があります。

このように、梅逕学区では多くの文化財がまちに溶け込み、受け継がれています。



六孫王神社境内での総合防災訓練の様子  
(写真右上が境内にある南梅逕分団器具庫)

### 自主防災会の紹介

梅逕学区自主防災会は560世帯の8自主防災部で構成された小規模な自主防災会で、形岡自主防災会長のリーダーシップのもと、様々な事業が展開されています。主な恒例行事として、6月には本部役員を対象にした避難所運営研修、9月には災害発生時の知識及び技術を習得するための基礎研修、11月には総合防災訓練が実施され、学区の災害対応力向上を目指されています。

特に、総合防災訓練については、参加者の高齢化を改善するために若い世代を取り込もうと、ここ2年は子どもが楽しんで訓練に参加できるよう、防災に関するクイズをカードゲーム形式で実施するなど、内容を試行錯誤してきました。その甲斐もあり、若い世代の参加が増えることで、総参加者数が増えてきています。

また、当学区には公立の学校がなく、避難所が存在しないことが長年の課題でした。以前は隣の学区の京都市立南大内小学校に避難する計画でしたが、南大内学区は世帯数が多いことから、小学校の体育館では、南大内学区と当学区の住民の両方は収容できないのではないかと不安を抱えていました。

そこで、梅逕学区自主防災会では学区内にある私立洛南高等学校・附属中学校に避難できないかと考え、同校に協力をお願いしたところ、快諾を得ることができ、同校は平成27年1月に避難所に指定されました。私立の学校が避難所に指定されるというのは、市内では少ないとのことですが、今後、防災訓練などで連携を密にし、地域一丸となって、防火防災に取り組んでいかれる予定です。



## 消防分団の紹介

総合防災訓練での防災カードゲームの様子

基礎研修での救急講習の様子

南梅逕消防分団は、荒川分団長以下13名(平成28年7月1日現在)で活動しています。その中で、女性団員は3名おられ、予防啓発活動や救急指導等で、物腰が柔らかく優しい対応が学区民の方に好評です。

また、南梅逕消防分団は、地域と一体となった防火防災活動を目指し、取り組んでいますが、分団員の高齢化が著しく、大規模災害発生時など、いざというときに活躍できる若い力を必要としており、団員募集にも力を入れています。

数は少ないながらも、分団員は郷土愛護精神の強い方ばかりです。学区の安心安全を守ることはもちろん、そのほか、東寺等の日本の貴重な遺産を火災等から守り、そこに集まる人々の安全を確保するという崇高な精神のもと、日々活動を行っておられます。



東寺で実施された南梅逕消防分団による放水訓練

## 学区担当者から

高齢化が進み、木造家屋が密集している当学区ですので、独自の取組として、社会福祉協議会、南梅逕分団及び南消防署の三者合同による防火安全指導を企画するなど、地域の方と消防団、消防署が連携を密にした出火防止、焼死者防止の活動を行っています。

地域の方々とのふれあいを通して、地域の絆がより強固なものになるよう、これからも、日々、防火防災意識の向上に努めていきます。

平成28年  
7月号目次

このページに対してご意見をお聞かせください

このページは役に立ちましたか？

役に立った どちらともいえない 役に立たなかった

このページは見つけやすかったですか？

見つけやすかった どちらともいえない 見つけにくかった

お寄せいただいたご意見は、今後のホームページ運営の参考とします。

確認する

お問い合わせ先

---

京都市 消防局消防学校教養課

電話:075-682-0119

ファックス:075-671-1195

---

(c) 2013 City of Kyoto. All rights reserved.





現在位置: [トップページ](#) [安心・安全情報](#) [Web「京都消防」](#) [Web京都消防平成28年7月号](#) 平成28年7月号 ザ☆消防

## 平成28年7月号 ザ☆消防

ページ番号 201158

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます

[ツイート](#)

[シェア](#)

2016年7月1日



### はじめに

昨年、父親似の“べっぴん”な女の子が誕生し、3人の子どもに恵まれ、現在、公私共に充実した日々を過ごしております。

私は、20歳のときに京都市消防局に入りました。気が付けば消防人生もまもなく20年を迎えることとなります。その大半が消防隊で勤務しているため、自分でも思い返す現場が多いと思っていましたが、私が経験したこれまでの火災現場の印象をかき消すほどの、壮絶な現場がありました。

当時、私は、消防司令補に昇任して2年目を迎えたところで、指揮隊員として、その現場へ出動しました。この現場には多くの消防隊員が出動しました。隊員、運転員、隊長、指揮隊長、また、指令センター員等々、当然それぞれ一人一人の目に映った景色や胸に残るものが違うことを踏まえ、自分の立場から、その現場で経験した教訓についてお話します。

### 優先順位の高い情報を聞き出す

「何やこれは！まだ中に人がいるのや！早く消せよ、早く助けてやってくれ！」消防隊が現場到着してから20分くらい過ぎたところで、激しく取り乱した状態で近所に住んでいる身内の方が駆け付けてきました。そして、警察官の制止を振り切らんばかりに、燃えている建物に向かっていきました。

指揮隊員である私の仕事の一つに、関係者から必要な情報を聞き出し、現場活動に生かすというのがあります。ひとまず身内の方を引き止めたものの、正直、私も焦っており、的確な行動を取ることが難しかったのです。取り乱している関係者の方に、どのように言葉を掛けるべきか、今の消防活動にとって最優先事項の情報は何かをとっさに思い描けなかったのです。

このときの状況ですが、民家が全面燃焼中。2名の逃げ遅れの方がおられ、救助隊による2回目の屋内検索を実施していました。よって、救助隊による人命検索を効果的に行わなければなりません。そのためにも、この黒煙と熱気に包まれている建物の内部がどういう状況なのか、いわゆる建物の間取りを把握しなければなりません。そのことは導き出せたのですが、うまく聞き出せませんでした。「あなたが知っている情報や状況を教えてください。それが今の現場活動に必要です。」と訴え続けました。その結果、少し時間は掛かりましたが、身内の方は追い詰められていた精神状態の中でも、情報提供に協力してくださいました。

それでも、私が聞き方を工夫していれば、あと何秒かは時間を縮められたと思います。というのも、その現場で私は、「2階と3階の間取りはどうなっていますか？」というように指揮机上の空白の平面図を指しながら、問い掛けました。そうすると、一つずつ思い出しながら「階段はこの位置で、そこから隣は居間になり…」というような感じで答えてくださいました。しかし、今思えばこれでは遅かったのです。少し考えれば分かることですが、取り乱した関係者の方には、逃げ遅れの方がいると思われる場所を簡潔に答えられるように質問すれば、より良かったと思います。例えば、ベッドの位置、外に出るまでの避難経路、浴室、トイレなどの水回り、何があっても持ち出さなければならないと決めている貴重品の保管場所等々を、ピンポイントに聴取すべきだったと…。

結果、逃げ遅れた方は浴室付近で発見されました。

### 最後に

「経験は最良の教師である。ただし、授業料が高すぎる。」という格言があるように、経験を積むのには「時間」という高い授業料を費やしますが、経験に勝る教師はいないのです。この現場の経験は、非常に高い授業料になったと思います。消防を続けていく限り、絶対にこの授業料を無駄にはできません。

それから、「自分の引出しを増やして整理する。」ということについてもお話したかったのですが、そろそろ与えられたページも終わりに近づいてきましたので、この続きのお話はまた、御縁があれば次の機会にできればと思います。



平成28年6月 伏見消防署にて



平成28年6月 伏見消防署にて  
▲後列中央が筆者

平成28年  
7月号目次

#### お問い合わせ先

---

京都市 消防局消防学校教養課

電話:075-682-0119

ファックス:075-671-1195

---

(c) 2013 City of Kyoto. All rights reserved.

## 平成28年7月号 あの日あの頃

ページ番号201565

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます

 ツイート シェア

2016年7月1日

## あの日あの頃

## 生涯一消防隊員



上京消防署 杉若 正紀

長い消防人生で災害現場は数々経験しましたが、全てを覚えている訳ではありません(60歳も間近になり、忘れているのかも...)。その中で、私の現場活動の考え方に大きな影響を与えた現場を、いくつか紹介します。

## 勢いで行動

現場経験がない新人(懐かしいなあ)の頃、木造2階建ての2階部分が燃え、屋根も焼け落ちた火災原因調査での出来事です。「おい、誰か屋根のはりに照明を固定してくれ。」と言う上司の声が聞こえたので、私は反射的に「行きませーす。」と答え、さっそうと照明器具を持って屋根に上り、はりに照明器具を固定しました。「さあ、降りよう。」としたところ、周りのはりは焼け細り、今にも折れそうで動くことができません。先輩の隊員がはしごを掛け、屋根上であたふたしている私を救出してくれました。顔が太陽のように赤くなりました。

「ああ、勢いで行動するということは、自分や周りの隊員に危険を及ぼすことになる。」と、そのとき、脳みそに叩き込まれました。

## 思い込みと濃煙

月日が流れ、それは突然やってきました。寒さが厳しい、冬の中層建物火災のときです。

耐火構造4階建ての建物の構造はチョット変わっていて、筒形の建物で中心部分に階段が設置され、各階は階段を取り巻くように廊下があり、無窓で、部屋の扉が廊下に面した構造でした。火点の部屋は2階。灯油に燃え移った様子で、黒煙が部屋の窓から噴出していました。

私は、隣家の屋根から3階ベランダ越しに部屋に入り、扉を開け、廊下に出ましたが濃煙で一先も見えません。このとき、この建物構造を知るすべもなく、私は廊下は続いているものと思い込んでいました。前方にあるはずの壁に向かって左足から一歩踏み出し、次に右足を出したところ...床がありません。(階段でした。)濃煙の中、体勢を立て直すこともできず、勢い付いた体は階下に向かって落ちて行き、勢いに合わせるように必死で足を右、左と出しましたが追い付きません。「ああ、落ちた。」と観念した自分がいました。

4、5歩くらい足を動かしたでしょうか? 面体とヘルメットに目から火花が出るほどの衝撃が走りました。階段の踊り場の壁に激突したのです。幸い大したけがもなく、何もなかったように活動は終了しましたが、思い込みと濃煙の恐ろしさを痛感した次第で、このときも、私は脳みそに叩き込まれました。

## いないと分かるまで

しばらく空気の抜けた風船のような状態が続きましたが、空気も充填され、また膨らんだ頃、今度は耐火構造4階建ての火災がありました。私は後着隊として現場に到着。火災階は2階で、道路に面しており、白色の煙が濃い、その時点では人的情報は不明でした。先着隊がベランダで活動を開始しており、我が隊は、火点室の扉の前に部署、扉は施錠されているがベランダからの活動は可能との活動方針で待機していると、ベランダからの進入は困難な状況との情報が入り、急きよ、扉を破壊して、進入することになりました。

活動空間を作るべくエンジンカッターで扉を切断し、手を入れて鍵を開錠したところ、「ん?! チェーンロックが掛かっている。」そうです、中に人がいたのです。チェーンロックを切断し、面体を着けて屋内進入しようと扉を開けると、部屋の中には薄い煙が漂い、大量の空のペットボトルが腰のあたりまで積まれていました。これが、ベランダからの進入を妨害していた元凶でした。

ペットボトルを排除しながら、更に進入して右側の扉を開けると、便器にうなだれた要救助者が...。意識はなく、上半身は裸の状態、皮膚は熱傷のため赤味を帯びています。直ちに救出しようしますが、上半身に手掛かりはなく、ズボンのベルトを持ちながら、進入隊員と2人で要救助者の上半身を抱きかかえ、室外に救出し、廊下にいた別の隊員に託しました。

新人の頃、ベテランの隊員から叩き込まれた「人は確実に『いない』と分かるまで『いる』と思え。」を痛感した現場でした。

---

**終わりに**

---

この年になるまで消防隊員で活動できたのは、皆さんのお陰だと、感謝の気持ちでいっぱいです。この感謝を胸に刻み込み、筆を置きたいと思います。



平成12年3月  
上京消防署北部救助隊（当時）  
◀右端から2番目が筆者



平成28年6月 上京消防署にて  
▲中央が筆者



平成28年6月 上京消防署にて  
▲1番前が筆者

平成28年  
7月号目次

---

**お問い合わせ先**

京都市 消防局消防学校教養課  
電話:075-682-0119  
ファックス:075-671-1195